

危機管理と国民の安全 安心の確保について

私が公募により自由民主党千葉県第一選挙区支部長となって二度目のクールビズの季節となりました。緑の美しい時期となりましたが、政治の世界では、依然としていくつかの大きな問題が残っております。

一つは、発生から一年以上過ぎた東日本大震災からの復興です。美浜区などの液状化については、復旧のみならず将来を見通した「まちづくり」の観点からの対策が必要となっております。原発事故による放射能問題については、国民の皆様の安全確保と同時に、公平・公正の原則のもとに、損害を受けられた方々に万全の補償がなされる事が課題となっております。

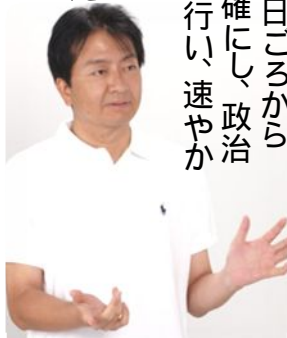
もう一つは、去る四月二三日の北朝鮮のミサイル発射に対する対応です。既に報道されているとおり、政府の情報の入手、公表が遅れ、米国や韓国の報道が先行する形となりました。

福島原発事故に際しても、北朝鮮のミサイル発射においても、ポイントが、「直接国民の命に関わる問題である」ということです。そのためには、事前の情報分析と緊急時の危機管理体制がしっかりできていることが重要です。

残念ながら、現在の政権の下では、「政治主導」というスロウガンにこだわり、政権内で断片的な情報を入れ、素人判断を下すという状況が続いています。その経緯は、後日の検証が行われるまで、国民には知らされておられません。

一つ一つの危機管理については、日ごろから政府の各セクションの役割を明確にし、政治家は自身の全てをかけた決断を行い、速やかに国民に説明すべきだと思います。

「決断」と「説明」の責任、これが政治家に求められるものと考えられています。



門山君を応援します！

衆議院議員
自由民主党第二十四代総裁

谷垣 禎一



その他、現在、国会において税制関連法案の議論等が行われていますが、これらの問題も、今後の国民生活にとって大きな影響をもたらします。

税を負担するのは、私たち国民です。まず、現在、何が問題であるのか、それをどうしなければならぬのか、きちんと国民の皆様へ説明し、国民の了解をとってから実行することが大切だと思います。そして、決断しない政治、責任をとらない政治からの決断が必要です。

私も、政治活動二年目になりますが、政治家を志した原点を忘れずに、気概を持って、頑張ってください。

どうかよろしくお願ひします。

自由民主党千葉県第一選挙区支部長

門山ひろあき

門山ひろあきサポートのお願い

ポスターを掲示する場所を提供してください。
ボランティアを募集しています(少しの時間でも結構です)。
後援会にご入会ください。
ぜひご家族、お知り合いの方をご紹介ください。
ミニ集会をご開催ください。
カンパ・ご寄付のご支援をお願いします。

ご意見・ご要望は
自民党千葉県第一選挙区支部事務所
までどうぞお寄せ下さい。

門山ひろあき

検索



<http://facebook.com/kadoyama.hiroaki>



自民党千葉県第一選挙区支部事務所

〒260-0013
千葉市中央区中央4-13-31高嶋ビル1階
TEL: 043(223)0050
FAX: 043(223)0080
ホームページ <http://www.kadoyama.net/>
支部メール info@kadoyama.net

門山ひろあき後援会事務所

〒260-0013
千葉市中央区中央4-13-31高嶋ビル102
TEL: 043(223)0015
FAX: 043(223)0016
後援会メール hiroaki@kadoyama.jp